

令和3年8月19日

保育園、こども園の保護者各位

横浜市私立保育園こども園園長会
会長 大庭良治

保護者の皆様におかれましては、緊急事態宣言が発令され、ご不安が尽きない状況の中にもかかわらず、子どもたちの安全を確保されている事に心より感謝を申し上げます。以下、ご報告とお願いです。

感染者が著しく増加してきた事を踏まえ、園長会から横浜市に保育所等の登園自粛の要請、及び保育料の減免を求めておりましたが、横浜市からは回答が得られない状態が続いております。しかしながら、8月に入り横浜市内で約100園が休園している現状を踏まえ、大変心苦しいのですが、これ以上休園を増やさない為にも可能な限り園児の登園自粛を保護者の皆様にお願ひすることとなりました。デルタ株の感染力を鑑み、手を打つのは今しかないと判断したからです。

お願ひ

1日でも数日でも構いません。家庭保育が一時的に可能な方は、感染のピークが過ぎるまで、一時的に登園を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

私どもは、横浜市内にある保育園、こども園など700園以上が参加するどの政党にも属さない完全中立の立場を維持する団体です。これまでも多くの「要望」を横浜市長、各市議団に届けている立場でもあることから、今回の横浜市長選におきましても大いなる関心を寄せ、候補者の方へ保育所等の様々な課題をお伝えしてきました。今回の選挙で、それらの要望が反映されることを願っております。引き続き、皆様からのご意見を参考にし、より良い保育ができますよう努力してまいります。